



※本リリースは、仏文リリースの抄訳です

2016年4月4日

PRESS RELEASE

仏 CFAO 社、革新的な E コマース・サービス「Africashop」をアフリカで開始

2016年4月2日(土)、コートジボワールのアビジャンで、アフリカにおける革新的なオンライン・ショッピング・ソリューションとして新たなウェブサイト「Africashop (www.africashop.ci)」を開設しました。Africashop は、CFAO のデジタル開発計画の第一弾となります。

Africashop は、アフリカの消費者が国際的トップブランドの商品をアフリカにいながら直接かつ簡単に購入できる E コマースサイトです。Africashop.com に掲載されたパートナーブランドのウェブサイトでショッピングを行い、商品を自宅で受け取ることができます。Africashop では、最新コレクションの商品を本サイトから直接購入できるだけでなく、複数ブランドが参加していることから一度にさまざまなブランドの商品を購入することができます。

アビジャンにある Africashop の店舗(※セネガルのダカールでも 4 月中オープン)では、顧客が店員からアドバイスを受け、店内のタブレットを使用して商品を購入し、オンラインで支払いするサービスを利用できます。

アフリカでは、銀行業務に対する規制などにより、海外のウェブサイトでショッピングができず、E コマース利用者にとって大きな制約となっていました。Africashop のビジネスモデルは、アフリカに適した安全な支払いソリューションを提供し、そうした制約を解消しました。Africashop は、効率的な国際物流のほか、輸送、通関手続き、宅配といった包括的なサービスを提供し、商品の宅配サービスを望んでいたアフリカのお客様やアフリカ在住の海外のお客様に、独自のサービスを提供します。

CFAO の取締役社長である Richard Bielle(リチャード・ビエル)は次のように述べています。「Africashop の展開は CFAO グループ戦略の一環です。当社の代表的なパートナーブランドは、Africashop を通じてアフリカで拡大している中間層に訴求できるようになります。我々はこの新事業をアフリカでの E コマースの新たなモデルとして立ち上げたいと常々考えておりました。」

アフリカにおける 2015 年の E コマース市場の規模は、世界の E コマース取引の 2%を占め、総額 80 億ドルでした。2010 年以降、アフリカの E コマース利用者数は年間 30%増と

急伸しています。インターネットおよびモバイル機器の普及に伴い、アフリカは 2017 年までに欧州の消費財製品にとって世界第 2 位の市場となる可能性があります。

Africashop では、アフリカの消費者の嗜好に合わせ、これまで手軽に買うことができなかつた、La Redoute、Vertbaudet、Devred、Etam、Somewhere、Maty などの国際的なブランドの商品を提供します。また、Sawa、Elikia Beauty、De La Sébure、Manoir Coloré といった人気上昇中のアフリカ人デザイナーによるブランドの取り扱いも行います。

Africashop の常務取締役である Olivier Nguyen-Khac(オリヴィエ・グエン・カック)は次のように述べています。「これまで、欧州のウェブサイトでは、アフリカの消費者に商品を宅配することが難しく、アフリカの E コマース利用者は限られた商品しか購入できませんでした。当社は、Africashop を通じて今後数カ月の間に、さまざまなカテゴリーの多種多様なブランドを消費者に提供していきます。」

Africashop は、4 月 2 日のコートジボワールにおける開設に続き、セネガルにおいても 2016 年 4 月中にウェブサイト(www.africashop.sn)を開設予定です。